

【安全で楽しい夏休みを！】

6月13日(土)高松地区防災訓練が実施されました。震度6弱の地震から津波を想定し、避難訓練から始まり、地域防災訓練に移行して行きました。小学部は、防災に関するクイズや新聞紙で作る簡易スリッパづくり、中学部は学年ごとに、物資班、避難施設確認班、避難所設営班に分かれ体験的学習をしました。私からは、命を守る勉強、「遠くの親戚より近くの他人」で自分たちを守ってくれる地域の方々との交流の勉強だと伝えました。中学生の活躍は顕著で、将来が頼もしく感じました。

七夕飾りの短冊には、「勉強ができるようになりたい」の願いが多く見られました。まもなく夏休みです。夏休みは、家庭や地域で学ぶ期間となります。学校と家庭の学びの連携の一環として9月第1週目の午後を「学び直し週間」とします。個人で課題解決をする時間とし、宿題の残りや基礎学習の習得時間としました。さらには「登校しぶり」への軽減をねらいとします。PTA本部の方々には「問題の印刷」などのご協力をいただきたいと思います。どうも各ご家庭では、愛情たっぷりの励ましの声掛けをお願いいたします。夏休み期間中は、交通事故に加え水の事故が心配です。十分注意するよう声掛けをお願いいたします。

校長 木嶋 剛

【小中学部 高松地区防災訓練】

6月13日(土)に高松地区防災訓練が行われました。小学部では、防災に関するクイズ、新聞紙を使った簡易スリッパづくりを行いました。クイズについては解説もあり、わかりやすかったと話した児童が多かったです。スリッパづくりについては、身近なものを使って安全確保ができることを学びました。中学部は、高松まちづくり委員の皆さんと物資班、避難施設確認・受付班、避難所設営班の役割を担い、意識が高くなり、昨年引き継いだ体験活動になりました。災害はいつどこで起きるか分かりませんが、今回の経験や体験により、災害が起きたとしても自分たちの意思で行動できるといいます。



【小学部 5年福祉体験】

6月23日(火)に5年生が福祉体験を行いました。ゲストティーチャーの方から、困っている人に対しての支援や、自分の考えや気持ちを丁寧に相手に伝える大切さを教えていただきました。これからの生活に生かしていきましょう。



【小中学部 海の安全教室】

6月24日(水)に海の安全教室が行われ、鹿嶋ライフガードチームの皆さんが来校しました。海水浴場に掲げられている旗の意味や離岸流、クラゲなどの海の危険な生き物についての講話がありました。地震発生時の対応についても話があり、万が一の事態に遭遇した際も落ち着いて命を守る行動ができるようにしたいです。これから、暑い日が続く、海や川に行く機会もあるかと思えます。今回の安全教室で学んだことを生かし、安全安心な夏休みになるようにしましょう。



【中学部 県東地区総合体育大会】

3年生にとっては最後の大会となる今大会において、各部門とも粘り強く戦う部活動ばかりでした。水泳、柔道といった外部活動者の競技からスタートし、それぞれ力を発揮し県大会出場を決めました。テニス競技では、男女ともに団体戦、個人戦でチーム一丸となっており、惜しくも敗れたゲームもあり、諦めない姿に感動させていただきました。女子バレーボール競技では、第1シード校との対戦となりました。最後まで食らいつなげた汗の試合を展開しましたが、力尽き敗れました。女子バスケットボール競技では、鹿野中との合同チームで出場しました。初戦から好プレーを披露し、出場した選手はチームで求められた役割を果たしながら、持ち味を発揮して戦いました。昨年に続き優勝を目指しましたが、惜しくも敗れ2位で県大会出場決定となりました。また、地域クラブとして出場したKashima City(サッカー)においても、初となる県大会出場を決めました。大会を通して部、躍動・奮闘する姿が印象的でした。また、出場できなかった選手たちも献身的に精一杯のサポートをしていました。ようす。まだ、先が続く選手たちは、学校代表だけでなく、県東地区の代表選手として活躍を期待しています。



【小学部 2年町たんけん】

6月25日(木)に2年生が稲荷神社と高松公民館へ町たんけんとして出かけ、とても楽しい学びとなりました。稲荷神社では、植物や生き物の生長の様子を確認し、高松公民館では、公民館業務について職員の方から説明をもらい、メモを取る活動を行いました。



【小中学部 学校フェンスバナー寄贈】

本校学校フェンスに学校教育目標が取り付けられました。このバナーは本校学区、長栖地区にある株式会社セイビ堂様から寄贈していただきました。株式会社セイビ堂様、ありがとうございました。

